

学字第101-5号
令和5年6月19日

社会福祉法人 幸会
理事長 市川 裕司 様

群馬県知事 山本 一太
(私学・子育て支援課)



承認社会福祉充実計画変更承認通知書

令和5年6月12日付けで、貴法人より申請のあった社会福祉充実計画については、社会福祉法第55条の3第1項の規定に基づき、承認することとしたので通知する。

担当：私学・子育て支援課
保育係 河内
TEL：027-897-2689

(別紙1)

令和5年度～令和9年度 社会福祉法人幸会 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	幸会	法人番号	8070005005963					
法人代表者氏名	市川 幸子							
法人の主たる所在地	群馬県邑楽郡大泉町下小泉 410							
連絡先	0276-63-0377							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日								
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	令和5年(2023)5月16日							
評議員会の承認年月日	令和5年(2023)6月4日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位:千円)	残額総額 (令和4年度末現在)	1か年度目 (令和5年度末現在)	2か年度目 (令和6年度末現在)	3か年度目 (令和7年度末現在)	4か年度目 (令和8年度末現在)	5か年度目 (令和9年度末現在)	合計	社会福祉 充実事業 未充当額
	86,590 千円	86,590 千円	86,590 千円	86,590 千円	86,590 千円	0 千円		0 千円
うち社会福祉充実 事業費(単位:千円)		0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	▲86,590 千円	▲86,590 千円	
本計画の対象期間	令和5年9月1日～令和10年3月31日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1か年度目						
	小計					
2か年度目						
	小計					
3か年度目						

	小計					
4か年度目						
	小計					
5か年度目	園舎建替事業		新規	地盤変動に対応できる園舎新規建替	有	500,000千円
	小計					500,000千円
合計						500,000千円

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	移転当初から懸案事項であった地盤変動に対応できる安全な園舎の建替を最優先にしたい。
② 地域公益事業	
③ ①及び②以外の公益事業	

4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
園舎建替事業	計画の実施期間における事業費合計					500,000千円	500,000千円	
	財源構成	社会福祉充実残額					86,590千円	86,590千円
		補助金					180,000千円	180,000千円
		借入金					121,810千円	121,810千円
		事業収益						
		その他					111,600千円	111,600千円

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

5. 事業の詳細

事業名	エンゼル保育園園舎建替事業
主な対象者	地域住民等の子育て世代とその就学前乳幼児
想定される対象者数	120名／年

事業の実施地域	群馬県邑楽郡大泉町	
事業の実施時期	令和9年7月1日～令和10年3月31日	
事業内容	<p>エンゼル保育園園舎建替工事</p> <p>地盤変動や東日本大震災の影響により、老朽化が増している園舎を新築建替し、乳幼児の安全を確保すると同時に、地域の子育て世代が安心して子どもを預けられる施設となるよう、また、親しみやすいコミュニケーションの場となるよう、より機能を充実させた施設整備を更新（update）する事業。</p> <p>また、乳幼児を持つ保護者だけの子育て支援拠点だけではなく、昨今の有事や自然災害等にも備え、地域住民全般に対し安全な支援拠点となりえるよう、施設の機能強化を図り、地域貢献をも含めた大規模改善（upgrade）事業としていきたい。特に昨今問題になっている感染症蔓延時の災害にも耐えうる、小規模避難施設機能を付加していくことに趣を置く。</p>	
事業の実施スケジュール	1か年度目	行政との連絡・意見交換
	2か年度目	行政との事前協議
	3か年度目	行政との事前協議及び借入金検討
	4か年度目	設計業者選定後、基本設計
	5か年度目	施設整備交付金協議書提出 内示後、入札・契約・施工
事業費積算 (概算)	<p>鉄骨造2階建、現状と同程度の床面積（950㎡≒287坪）、坪単価135～140万円として、</p> <p>① 建物：393,750千円</p> <p>② 仮設：50,000千円（120名程度を想定）</p> <p>③ 解体：18,750千円</p> <p>④ 設計他：25,000千円</p> <p>⑤ その他：12,500千円</p> <p>合計（①+②+③+④+⑤）：500,000千円</p>	
	合計	500,000千円 (うち社会福祉充実残額充当額 86,590千円)

地域協議会等の意見と その反映状況	
----------------------	--

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由

補助金を含む事業のため、行政側の事情により実施期間が延びる場合があります。ご支援願います。